

第三十八回常任理事會協議要録

(四月十六日午前十一時ヨリ文部省第二會議室)

出席者

松尾理事長

大岡常任理事、釘本常任理事、西尾常任理事

相良常任理事、村松大東亞省一等通譯官、西田大使館調査官

(來賓)

田中理事

長沼總主事、鹿島主事、上村主事、橋本主事

配布書類

第三十七回常任理事會協議要録、第三十八回常任理事會報告及議題

日本語教育振興會用紙報告(一八四六現在)

協議事項

イ、宮内主事ノ後任トシテ岡本律平氏ヲ任命スルコトニ決定ス

ロ、會計部主任田中理事ヨリ前會協議事項ニツキ種々ノ意見具

申アリ

會計上ノ諸問題ニツイテハ總主事、田中^{會計主任}主事トノ間ニ於テ

更ニ研究スルコトニ決定ス

ハ、本會出版方針ニツイテ

都合ニヨリ次回ニ延期ス

西田調査官報告概要

華北ニ於ケル派遣教員四八〇名(内小中學校配屬三百四五十名)

ハ今年中ニ五百四五十名マデ増加ノ豫定ナリ尙從來特務機關ニテ

取扱ヘル身分關係ハ今年七八月頃ヨリ大使館^{ニテ}取扱フコトトナ

リタリ

尙派遣教員ノ統制機關トシテ各省興亞教育會——華北教育聯合

會（假稱）大日本興亞教育會（假稱）ノ如キ組織体系ガ考慮セラレツ、アリ

華北ニ於ケル日本語普及ノ狀況

日本語ニツキテハ支那ノ參戰以來極メテ積極的ニナリツ、アリ日本側ニテ設立セル中央日本語學院ハ北京天津開封ニアリ八月頃ヨリ太原ニ創設ノ豫定ナリ尙雨後ノ^皆ノ如ク開設セラレタル日本語學校モ修業年限修業課程等ヲ規定シタル訓令ヲ出シタル爲メ次第ニ軌道ニノリ來タリツツアリ又支那側ニ於テモ日本語教員タルモノハ他ヨリモ速ニ校長ニ拔擢シ得ルヤウニナリ天津市ノ如キ師範卒業生ヲシテ更ニ一ケ年日語教員トシテノ研究ヲセシメツ、アリ華北ニ於ケル教科書、學習書ニツイテノ所見
一般學習書 三三種

日本語讀本

八五種

文法書

三三種

會話書

四四種

等多數行ハレ居^ルモ就中日本語教育振興會發行ノ「ハナシコトバ」及ビ日本語讀本ハ内容トイヒ印刷トイヒ定價トイヒ何レノ點ヨリモ群ヲ拔キ一般ニモ正規ノ教科書トシテ採用サレツ、アリ辭書ハ言^苑、辭^苑、ポケット日華辭典等ガ一般ニ使用セラレ、又王玉泉ノ口語文法正則日本語講座等行ハレツ、アリ華北ニテ困難ヲ感ジツ、アル點輕便ナル學習用日本語辭典ノナキコト青少年向ノ平易ナル日本語讀物ノナキコトニシテ其ノ對策トシテ「ハナシコトバ」日本語讀本ヲ大量ニ頒布セラレタキコト

將來ニ對スル參考書

日本語讀本編纂ニ際シ單ナル語學ノミヲ對象トシテノ日本語
教授ノ外中國人ノ教養ヲ高ムル方法ヲ十分考慮サレタシ、カ
カル觀點ヨリ或中國人自身ヲ反省セシメ或日支文化ノ交流ヲ
跡付ケ或ハ日本人教師ノ自己鍊成ニ資シ單ナル語學教師トシ
テ終ラシメザル如ク工夫サレタシ

日本語教育振興會

東京市麹町區文部省內

第三十八回常任理事會報告及議題

四月十六日（金）午前十一時ヨリ文部省第二會議室

一 報告

イ、本會用紙使用明細別紙ノ通り報告ス

二 議題

イ、本會出版方針ニツイテ

日本語教育振興會

東京市麹町區文部省内